



Lions Club

OKAYAMA LIONS CLUB
OFFICIAL PUBLICATION

岡山ライオンズクラブ会報

10

Vol.60 No.671
2014. October



谷一 ZC 訪問例会（9月第2例会）



Contents

- 「LCIFならびに献血推進・薬物乱用防止セミナー」に参加して
9月第2例会(ZC訪問例会)
- 御津LC認証50周年記念大会 参加報告
- 県立岡山聾学校体育祭
- 新会員あいさつ (㈱スマイル・エージェント代表取締役 鶴木 元 氏)
- 県立岡山聾学校へ文具贈呈
- 幹事・理事会報告・事務局だより
- ドネーション・10月誕生日

〈国際協会モットー〉 “We Serve” われわれは奉仕する

〈336-B 地区 アクティビティ・スローガン〉 ともに築こう 輝く未来

〈岡山LC会長スローガン〉 アクティビティに信頼と情熱を込めて

〈国際会長テーマ〉 誇りを高める

〈地区ガバナー・キーワード〉 家族！ 地域！ 日本！

「LCIFならびに献血推進・薬物乱用防止セミナー」に参加して

去る9月13日（土）、岡山ロイヤルホテルにて標記セミナーが開催され、各クラブから約120名のメンバーが参加しました。当クラブからは荒田会長、武市第二副会長と私の3名が出席いたしました。

まず別所地区ガバナーの挨拶に続いて、LCIF資金開発課長 田辺憲雄氏の『LCIFについて』の講話に入りました。配布された資料に沿って、細部にわたり説明がありました。

「LCIFは国際協会の慈善部門として1968年設立」「用途無指定献金の75%が翌年度の交付金の原資となり、25%が投資に回る」「LCIFの運営費は投資収入で賄い、献金・協会の会費はLCIFの運営費には使わない」「2013-14年度の献金総額（現物支給を除く）は3600万\$」「日本全体の献金額は761万\$（国別では1位）」「日本の人一人当たり平均協賛金額は67\$、336-B地区は31\$」…そして一番強調されたのが、「献金するだけでなく、いかに使うか！！地区として常に2件、金額で15万\$の枠がある。年1回の活用の申請にチャレンジを。事業費の50%（1件あたり10万\$～1万\$）まで申請できる」

続いて、『献血事業推進』について、岡山県赤十字血液センター所長 池田和眞氏の講話が

ありました。「岡山県の総献血者数は25年度約9万人で前年より約2千人増」「複数の人からの輸血より、一人の人の血で済めばより安全なので、200mlではなく400mlの献血をすすめている」「336-B地区（岡山県）献血協力者数は2013-14年度6522人（対前年116%）」

また、倉敷中央LC、倉敷水島LCから献血事例の発表があり、改めて積極的な取り組みが必要と感じました。当クラブも60周年記念事業として実施する「第1回献血ウイーク」の推進で「献血の輪」を広げたいと思います。

さらに、『薬物乱用防止』について岡山県警察本部の薬物銃器対策室課長補佐 八木敦氏から講話がありました。「県の平成25年覚醒剤検挙人員は83人（前年比-51人）。覚醒剤汚染は岡山中央、岡山南、津山警察署管内において目立つ」「脱法ドラッグは、合法ハーブ、アロマ、お香などと偽って販売されており、乱用により身体と精神を破壊する。合法ではなく脱法（違法）。県内の緊急搬送事例は平成25年18人（前年より7人増）」

3時間以上に及びましたが、最後には、われらが大谷第二副地区ガバナーの挨拶があり研修会が終了しました。（青少年育成・社会奉仕委員長：田中 能樹）

1R-1Z 谷一ZC訪問例会

わが岡山LCは谷一ZCの出身クラブとあって、とてもアットホームな雰囲気での訪問例会となりました。

スピーチでは、

- ① LCIFの50周年（2018年）に向けての献金の協力
 - ②国際会長のメッセージ “Pride=誇りを高める”、“Ask1=1人が1人に声をかける”
- 以上2点を中心にお話をいただきました。



特に「Ask1」には、会員増強にとどまらず、ライオンズクラブ会員としての活動に必要な「志」がすべて詰まっていることがよく解りました。わが岡山LCも、日本で8番目のクラブとしての誇りを全会員が持ち、「Ask1」を通じて「Prideを高める」活動に取り組んでいこうと強く感じました。

また、スピーチの後段では、岡山県赤十字血液センターの廣江係長より献血の話をいただきました。

岡山LCでは60周年の記念事業として、12月と翌年6月に「献血ウイーク」を実施します。紹介カードを活用し、各回「60名以上」の方が献血下さるよう、クラブを挙げて取り組んで参りましょう。

最後に、谷一ZC・村上ZAの今期益々のご活躍をお祈りし、ZC訪問例会の報告といたします。
(幹事：広瀬 和紀)

御津LC 認証50周年記念大会 参加報告

御津 LC 認証50周年記念大会が、9月28日(日)11時より、えきまえミヨシノで開催されました。参加者は約80名。岡山 LC からは、大谷博第二副地区ガバナー(来賓)、そして広瀬和紀幹事と私の3名が出席しました。

御津 LC のクラブ結成は、1964年9月27日。チャーターナイトは、チャーターメンバー29名にて、翌年9月26日。

岡山旭 LC と岡山東 LC をスポンサークラブとして、全日本824番目、336-B地区35番目に誕生しました。

式典は、光實浩一会長の開会宣言・開会ゴングで始まり、河本勉大会委員長の歓迎の挨拶、スポンサークラブへの感謝状・記念品の贈呈、御津 LC 永年会員への感謝状の贈呈が行われ、記念事業5つが紹介されました。

- 金川病院・福渡病院への車いす等の贈呈。
- 岡山市社会福祉協議会御津支部・建部支部への映像機器の贈呈。
- LCIFへの\$1,000献金。



別所清平地区ガバナーの来賓挨拶の後、閉会ゴングとともに式典を終了し、祝宴が催されました。

祝宴のアトラクションでは「夢追い姉妹」による演歌で、会場は大いに盛り上がり、最後に全員で手をつなぎ「また会う日まで」を合唱、閉会となりました。

少ないメンバーながら、明るい住みよい地域づくりに、奉仕の輪を広げ、地域に密着されたアクティビティをされていることに感心いたしました。

(会長：荒田 正憲)

県立岡山聾学校体育祭

前夜までの雨がうそのような秋晴れの空の下、岡山県立岡山聾学校の第87回体育祭が開催されました。9時半からの開会式に続き、幼稚園・小学校・中学校・高校の総勢59名が紅・白に分かれ競技・演技を行ないました。下は3歳から上は18歳まで、幅広い年齢層の皆さんのが1つのチームを組んでいることで、お互いを「思いやり・助け合い・信じ合う」、そんな場面が至る所に見られ、心が洗われる思いがしました。

また、私自身も久々の体育祭でしたが、55周年の記

念事業「ファジアーノ岡山とのサッカー教室」や「学園祭」見学の時小さかった生徒さんが、立派にリーダー役を務めている姿を拝見し、当時のことが昨日のことのように目に、そして心に蘇ってきました。

福富校長からは「年々生徒が減って淋しくなっているんです」と伺いました。しかし体育祭を拝見し、生徒さん・先生・ご父兄・卒業生・地域の皆さんがあつまつとして体育祭を盛り上げておられる様子には、岡山聾学校さんの校訓【語り合い 心通わせ 共に生きる】がしっかりと根付き、花を咲かせていることがよく解りました。

次は学園祭が控えています。生徒さん達の活き活きとした笑顔にお会いするのを楽しみにし、報告をいたします。

(幹事：広瀬 和紀)



新会員あいさつ

（株）スマイル・エージェント 代表取締役 鵜木 元

この度伝統ある会に入会させて頂きありがとうございます。

ボランティア活動を通じ地域と触れ合うのを楽しみに活動していきたいと考えています。

趣味は山登り・空手。

9月幹事報告

| | | |
|--------|--------------------------|-------------|
| 3日(水) | 岡山後楽LC ZCクラブ訪問例会 | 12:30~ |
| | 於：えきまえミヨシノ | |
| 5日(金) | 御津LC ZCクラブ訪問例会 | 12:15~ |
| | 於：御津カントリークラブ | |
| 8日(月) | 岡山パールLC ZCクラブ訪問例会 | 12:15~ |
| | 於：アークホテル岡山 | |
| 9日(火) | 9月第1(月見)例会 | 18:00~ |
| | 於：林原美術館 | |
| 13日(土) | アクト・セミナー | 13:00~ |
| | 於：岡山ロイヤルホテル | |
| 17日(水) | 出席・PR委員会 | 12:15~ |
| | 於：えきまえミヨシノ | |
| 18日(木) | 60周年記念大会実行委員会 正副委員長会議 | 12:15~ |
| | 於：えきまえミヨシノ | |
| 24日(水) | 9月定例理事会 | 11:30~ |
| | 9月第2(ZCクラブ訪問)例会 計画委員会 | 12:15~ |
| | 於：ホテルグランヴィア岡山 | 13:30~ |
| 28日(日) | 御津LC認証50周年記念大会 | 11:00~14:00 |
| | 於：えきまえミヨシノ | |

10月定例理事会議事録

2014年10月14日(火)
於：ホテルグランヴィア岡山

- 【議題】 [進行・議事録作成 広瀬幹事]
- 第一四半期クラブ会計について 【広瀬幹事】
*広瀬幹事より、別紙「第一四半期試算表」に基づき報告があった。年度初めの要因含め順調に進んでいることが報告された。今後四半期ごとの報告を行うこと、財政厳しい中、今後もメリハリあるクラブ運営を行うことが提起され、承認を得た。
 - 第一四半期例会出席率について 平均60% 【桑田出席・PR委員長】
*7月(68.1%・63.4%) 8月(45.4%・65.9%) 9月(59.0%・56.8%)
*桑田委員長より、7~9月の例会(6回)のメキヤップ含んでの出席率について報告があった。
会長方針にもあるように、会員各位が声掛けをし、出席率向上をめざすことが承認された。
併せて、来年2月7日の60周年記念大会での「100%出席」に取組むことも全員で確認した。
 - 上半期ガバナーズ・アワード申請について 【荒田会長】
*操南サッカー少年団<青少年健全育成奉仕部門>
*荒田会長より、今期60周年の記念事業の内、「操南サッカー少年団」とのアクティビティを上半期のガバナーズ・アワードに申請することが提案され、承認を得た。
なお、申請については、幹事中心に資料を作成し、来年1月末までに谷一ZCへ提出する。
 - ライオンズ環境保全写真コンテストについて 【広瀬幹事】
*広瀬幹事より、国際協会からの標記コンテストの紹介

県立岡山聾学校へ文具贈呈

9月18日(木)、県立岡山聾学校を訪れ、荒田会長より国際平和ポスター応募者へ文具を贈呈しました。左は福富泰代校長先生。



があり、本年度別所ガバナー方針に則り、当クラブも積極的にエントリーを呼び掛けることと、担当窓口を新谷写真展世話人とすることが提案され承認を得た。来年1月10日の〆切に向け広く会員各位に作品を募ることとした。

5. その他

*佐々木支部長より、さくら支部について、①例会を毎月第4水曜日に定期化すること ②本部・支部会員相互のつながりを深めるため、クリスマス例会・地区年次大会を支部例会日とし実施する ③アクティビティの相互参加は今後も深めていく。との活動報告があつた。

【報告事項】

- 御津LC認証50周年記念大会(9/28)
大谷第二副地区ガバナー・荒田会長・広瀬が出席
- 岡山聾学校体育祭(10/4) 広瀬が出席
- 前年度環境保全ポスターコンテスト優秀作品による2015カレンダー斡旋(¥500) 10月第1例会で、会員に募る
- ライオンズピックゴルフ大会(10/28)
武市・枠本・新谷・小椋の4氏が参加

【次回理事会】

- 11月11日(火) 11:30~ ホテルグランヴィア岡山

事務局だより

●会員異動(9月末会員数 56名)

9月入会 鵜木 元 氏 (さくら支部)
(株)スマイル・エージェント 代表取締役
スポンサー: 荒田 正憲氏
アクティビティ: 県立岡山聾学校の国際平和ポスターコンテスト応募者へ文具贈呈

9月ドネーション

〈9月第2例会〉

- 荒田 献血紹介カードをよろしくお願ひいたします。
広瀬 鵜木さん、入会おめでとうございます。
大谷 ヤングパワーの発揮を期待しております。
谷一 香港から無事帰りました。
渡辺勝 月見例会たいへん楽しませてもらいました。
美術館職員様に感謝。
横山 お陰様で9月にビザビ創業80周年を迎えることができました。

10月誕生日

横山清司(10月6日) 坂野才蔵(10月30日)
広瀬和紀(10月13日) 桑田茂(10月31日)
佐藤好英(10月24日)